



放送が伝えた宇宙

そして、宇宙からあなたへ

〔会期〕

2019年12月7日(土)～2020年3月29日(日)

※会期中に一部展示替えあり

〔会場〕

NHK放送博物館 3階企画展示室

〔休館日〕月曜日、1月14日(火)、2月25日(火) ※ただし1月13日(月)、2月24日(月)は開館

年末年始(12月26日～1月3日)

〔住所〕〒105-0002 東京都港区愛宕2-1-1

〔TEL〕03-5440-6900 〔FAX〕03-5401-1539

〔入館料〕無料



放送が伝えた宇宙 ～そして、宇宙からあなたへ～

1969年にアポロ11号の宇宙飛行士が人類初の月面着陸を果たしました。その様子を世界中の人々がテレビの前で熱く見守ってから50年、宇宙からの映像は身近なものになりました。NHKがカメラなど機器の改良を重ね宇宙開発を追い続けたことで、1984年には衛星放送を家庭で直接受信できるようになりました。

本展では、NHKが所蔵する映像や資料を中心に、テレビが伝えた宇宙の姿と、宇宙開発に関わった放送技術について紹介します。

主なコーナー紹介(時代順)

ラジオ時代の皆既日食実況中継／NHKの宇宙特番「宇宙時代」／初の有人宇宙飛行(ガガーリン宇宙飛行士)／アポロ計画と11号の宇宙飛行士月面着陸／NHKが関わった宇宙開発技術(衛星放送・月周回衛星「かぐや」・国際宇宙ステーションから見る宇宙・小惑星への旅) など



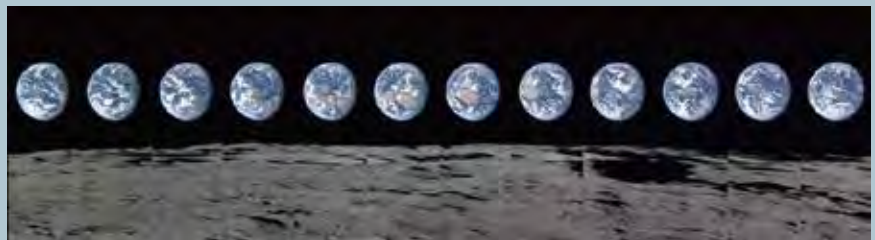
アポロ11号の月面着陸 ©NASA



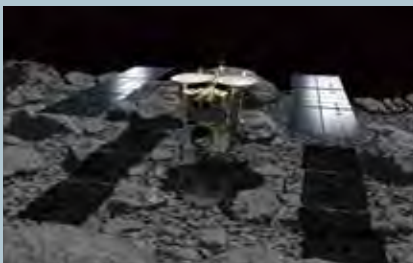
アポロ11号の月面着陸特集番組スタジオ風景



月周回衛星「かぐや(SELENE)」 ©池下章裕



「かぐや」搭載ハイビジョンカメラが2時間おきに撮影した「月から見た地球」 ©JAXA/NHK



「はやぶさ2」1回目のタッチダウン ©池下章裕



分離後のエンデバー号から撮影された「きぼう」日本実験棟 ©JAXA/NASA



「きぼう」から撮影した地球のスプライト現象

イベント

- 講演会「JAXA研究員が語る宇宙の魅力」(仮題)
- 会期中、学芸員によるギャラリートークを開催いたします
※詳細は当館HPでご確認ください

NHK放送博物館

会場 3階企画展示室
開館時間 午前9時30分～午後4時30分
入館料 無料
休館日 月曜日(月曜日が祝日・振替休日の場合は火曜日休館)
 年末年始(12月26日～1月3日)

東京都港区愛宕2-1-1 TEL 03-5400-6900
※開館日の午前9時30分～午後5時30分
<http://www.nhk.or.jp/museum/>

【地下鉄・電車】

- 東京メトロ 日比谷線 神谷町駅下車(徒歩8分)
- 東京メトロ 銀座線 虎ノ門駅下車(徒歩13分)
- 都営地下鉄 三田線 御成門駅下車(徒歩10分)
- JR 新橋駅下車(烏森口)(徒歩20分)

【バス】

- 東京駅南口～等々力操車場(東98) 慈恵会医大前 下車 徒歩3分
- 新橋駅～渋谷駅(渋88) 虎ノ門3丁目 下車 徒歩5分

